PRIMERGY

B7FY-1301-01

取扱説明書

19 インチラック設置

はじめに

このたびは、弊社の PRIMERGY 用 19 インチラックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、PRIMERGY 用 19 インチラック（以降、本製品）、キーボード／ CRT 格納テーブル（GP5-R1TB6）、および汎用テーブル（GP5-R1TB7）の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。ご使用になる前に本書およびサーバ本体に添付の「PRIMERGY ドキュメント＆ツール CD」内の『ユーザーズガイド』をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2003 年 11 月

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療器具、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

当社のドキュメントには「外国為替および外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

本書の表記

■ 警告表示

本書ではいろいろな絵表示を使っています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

⚠	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
🛇	🛇で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
❗	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	ハードウェアやソフトウェアを正しく動作させるために必要なことが書いてあります。必ずお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
PRIMERGY 用 19 インチラック	ラック、本製品
転倒防止用スタビライザ	スタビライザ

目次

1　ラック設置・運用上のご注意

1.1　設置場所に関する注意

⚠ 警告

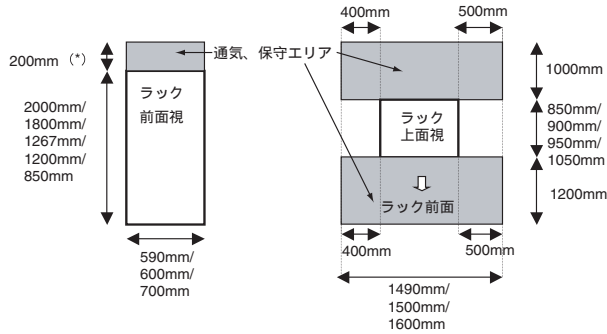
- 振動の激しい場所（0.2G を超える）や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。ラックが転倒するなどして重傷を負う可能性があります。
  0.2G を超える振動に対しては、搭載装置／ラックの固定等の地震対策が必要です。
- 床の強度が弱い場所に設置しないでください。
  最大搭載時の最大重量は 300Kg 以上になるため、強度が弱い床では床が抜ける可能性があります。
- ラックの上または近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水の入った容器、金属物を置かないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- 湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置かないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- キーボードテーブルを引き出す場合は、アームレストを確実にロックしてください。ロックをしない状態で引き出すと、キーボードテーブルに傷が付くおそれがあります。

⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所や、暖房器具の近くなど、高温になる場所には設置しないでください。
  また、10 ℃未満の低温になる場所には、設置しないでください。
  故障の原因になります。
- ラックの開口部（通風孔など）をふさがないでください。
  通風孔をふさぐと内部に熱がこもり故障や火災の原因となります。

1.2 設置・運用時の留意事項

■ 通気、保守エリアの確保

ラックを設置するときは、放熱と保守用にスペースが必要です。
次のスペースを確保してください。

■ 振動・地震対策

本ラックシステムは、0.2G（震度5程度：強震相当）以下の振動では問題なく動作するように設計されています。震度5を超える地震時の転倒防止のために、本ラックシステムには、オプションとして耐震キットが用意されていますので、担当営業員にご相談ください。

・耐震キット

ラック型名	手配型名
スタンダードラック（40U/36U/24U） ［PG-R3RC1/PG-R3RC2、PG-R4RC1/PG-R4RC2/PG-R4RC3/PG-R4RC4、PG-R6RC1/PG-R6RC2］	PG-R3ST1
スリムラック（40U/24U） ［GP5-R1RC6/GP5-R1RC7、GP5-R2RC3/GP5-R2RC4］	GP5-R1ST1
19インチ（16U）ラック ［PG-R5RC1］	PG-R5ST1

■ 電源ケーブルの接続

・構成したラックシステムに対し十分供給可能な電源に、各ラック搭載装置の電源ケーブルを接続してください。各装置の消費電力は、各装置に添付の取扱説明書を参照ください。

・本装置のすべての電源コードを1つのテーブルタップに接続する場合、テーブルタップの接地線を通して大漏洩電流が流れることがあります。電源線接続に先立ち、必ず接地接続を行ってください。

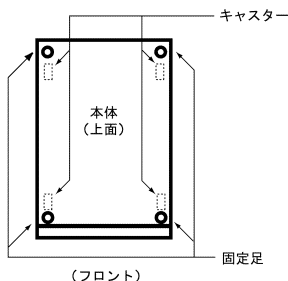
⚠ 警告

- **各ラック搭載装置の電源ケーブルは、2 極設置型コンセント（AC100V，3 ピン）に接続してください。また、タコ足配線をしないでください。**
  故障・火災の原因となります。

■ 無停電電源装置（UPS）の推奨

電源の瞬断、入力電圧の変動による影響を回避するため、オプションの無停電電源装置（UPS）の使用を推奨します。

■ ラックの固定について

ラック設置後、ラック底面にある固定足で本ラックを固定してください。

■ スタビライザの取り付け

スタビライザを取り付けてください。

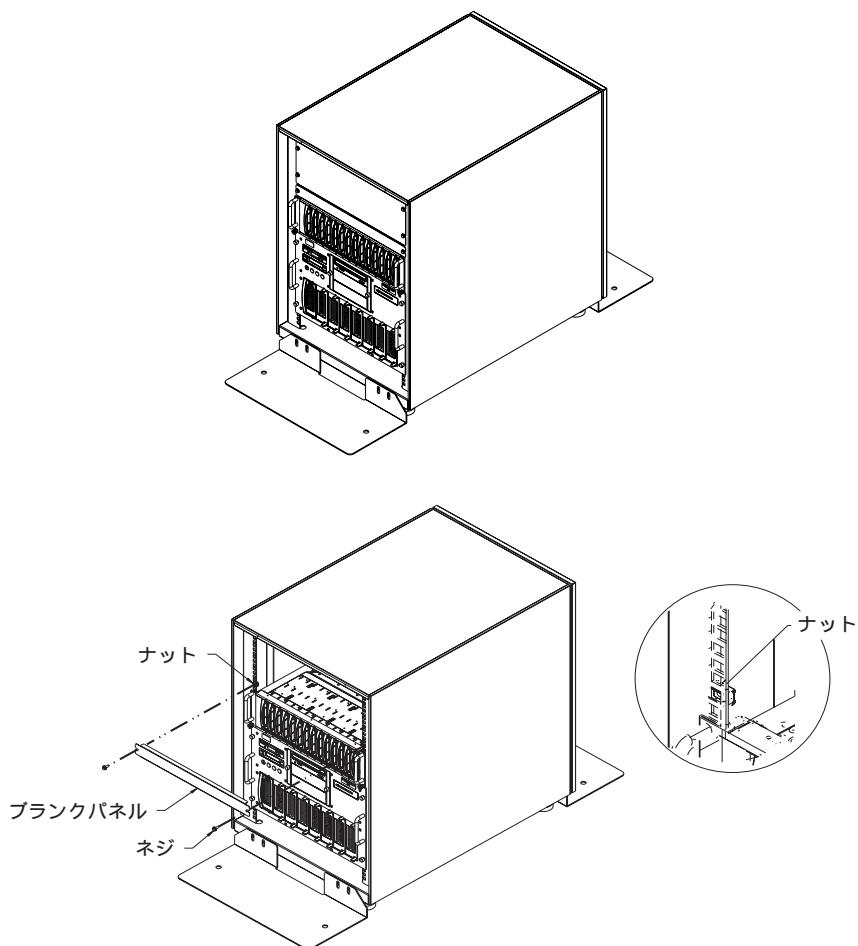
⚠ 注意

- **ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。**

取り付け手順は、各ラックごとに以下を参照してください。

- スタンダードラック（40U ／ 36U ／ 24U）の場合
  「2 スタンダードラック （40U ／ 36U ／ 24U）」（→ P.10）
- スリムラック（40U ／ 24U）の場合
  「3 スリムラック（40U ／ 24U）」（→ P.22）
- 19 インチラック（16U）の場合
  「4 19 インチ（16U）ラック」（→ P.30）

■ ブランクパネルの取り付け

1　**装置を取り付けていない部分に、ブランクパネルを取り付けます。**

⚠ 注意

- ブランクパネルを装置未搭載部に取り付けないと、排気が吸気面に回り込むなどして装置の故障や寿命を短縮するおそれがあります。

■ その他の留意事項

⚠ 注意

- ラックのフロントドア、リアドアは取り外さないでください。扉は重量があるため、倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。
  取り外す必要が生じた場合には、担当保守員にご連絡ください。

- ラック設置後にラックを移動する場合は、必ず担当営業員または担当保守員にご連絡ください。不用意に移動すると、ラックが損傷することがあります。

- ラックに登ったり寄りかかったりしないでください。転倒などの事故のおそれがあります。
- ディスプレイ装置を交換する場合には、必ず担当営業員または担当保守員にご連絡ください。ディスプレイが落下し、けがの原因となることがあります。

2 スタンダードラック（40U ／ 36U ／ 24U）

2.1 仕様

型名		PG-R6RC1	PG-R6RC2	PG-R4RC3	PG-R4RC4
仕様		基本 40U	増設 40U	基本 24U	増設 24U
規格		19 インチ EIA 準拠			
収納ユニット数		40U ＋ 4U (*1)		24U ＋ 2U (*1)	
高さ×幅×奥行（mm）		2000 × 700 × 1050		1267 × 700 × 1050	
キャスター		標準添付			
アジャスター		標準添付			
サイドカバー		標準添付	なし	標準添付	なし
ラック質量（自重）		190kg	155kg	140kg	125kg
最大搭載質量		800kg		480kg	
最大質量 (自重 + 搭載質量)		990kg	955kg	620kg	605kg
添付品	ブランク板（縦搭載部分含む）	1U：3 枚 2U：4 枚 4U：3 枚		1U：2 枚 2U：3 枚 4U：2 枚	
	M6 ネジ	50 個			
	ラックナット	50 個			
	スプリングナット	50 個			
	ケーブルホルダ	6 個			
	スタビライザ	1 枚（前面）			
	M8 ボルトセット	3 セット			
	キー	2 個			
	マニュアル	1 式			
	連結キット (*2)	－	一式	－	一式

*1）ラック内の左側面に搭載スペースがあり、縦置き搭載ができます（HUB など）。
搭載条件：高さ 2U（縦置きでの使用が可能なこと。幅：19 インチ幅、質量：5kg 以下。）装置前面のみにて、ラックの固定が可能なこと（片手持ち構造）

*2）連結キットの内訳
連結金具（上部用／下部用）：各 2 個、ボルトセット（M12）：4 セット、ボルトセット（M8）：2 セット、パッキン（縦用）：2 個、パッキン（奥行用）：1 個

POINT

- **ナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合に必要になりますので、大切に保管ください。**

<table>
<tr><th colspan="2">型名</th><th>PG-R3RC1</th><th>PG-R3RC2</th><th>PG-R4RC1</th><th>PG-R4RC2</th></tr>
<tr><td colspan="2">仕様</td><td>基本 36U</td><td>増設 36U</td><td>基本 24U</td><td>増設 24U</td></tr>
<tr><td colspan="2">規格</td><td colspan="4">19 インチ EIA 準拠</td></tr>
<tr><td colspan="2">収納ユニット数</td><td colspan="2">36U ＋ 4U (*1)</td><td colspan="2">24U ＋ 2U (*1)</td></tr>
<tr><td colspan="2">高さ×幅×奥行（mm）</td><td colspan="2">1800 × 700 × 950</td><td colspan="2">1267 × 700 × 950</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャスター</td><td colspan="4">標準添付</td></tr>
<tr><td colspan="2">アジャスター</td><td colspan="4">標準添付</td></tr>
<tr><td colspan="2">サイドカバー</td><td>標準添付</td><td>なし</td><td>標準添付</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">ラック質量（自重）</td><td>140kg</td><td>115kg</td><td>125kg</td><td>100kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大搭載質量</td><td colspan="2">550kg</td><td colspan="2">365kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大質量
(自重 + 搭載質量)</td><td>690kg</td><td>665kg</td><td>490kg</td><td>465kg</td></tr>
<tr><td rowspan="10">添付品</td><td>ブランク板
（縦搭載部分含む）</td><td>1U：1 枚
2U：5 枚
4U：3 枚</td><td>1U：2 枚
2U：6 枚
4U：4 枚</td><td>1U：2 枚
2U：3 枚
4U：2 枚</td><td>1U：1 枚
2U：3 枚
4U：3 枚</td></tr>
<tr><td>M6 ネジ</td><td colspan="4">50 個</td></tr>
<tr><td>ラックナット</td><td colspan="4">50 個</td></tr>
<tr><td>スプリングナット</td><td colspan="4">50 個</td></tr>
<tr><td>ケーブルホルダ</td><td colspan="4">6 個</td></tr>
<tr><td>スタビライザ</td><td colspan="4">1 枚（前面）</td></tr>
<tr><td>M8 ボルトセット</td><td colspan="4">3 セット</td></tr>
<tr><td>キー</td><td colspan="4">2 個</td></tr>
<tr><td>マニュアル</td><td colspan="4">1 式</td></tr>
<tr><td>連結キット (*2)</td><td>－</td><td>一式</td><td>－</td><td>一式</td></tr>
</table>

*1）ラック内の左側面に搭載スペースがあり、縦置き搭載ができます（HUB など）。
搭載条件：高さ 2U（縦置きでの使用が可能なこと。幅：19 インチ幅、質量：5kg 以下。）装置前面のみにて、ラックの固定が可能なこと（片手持ち構造）

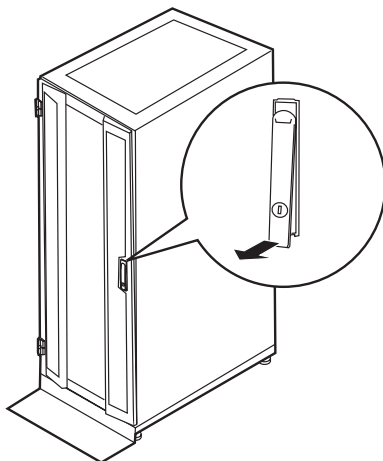
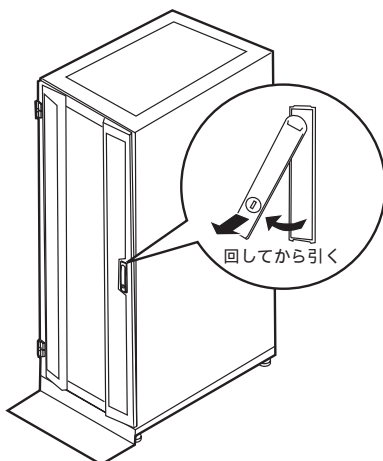
*2）連結キットの内訳
連結金具（上部用／下部用）：各 2 個、ボルトセット（M12）：4 セット、ボルトセット（M8）：2 セット、パッキン（縦用）：2 個、パッキン（奥行用）：1 個

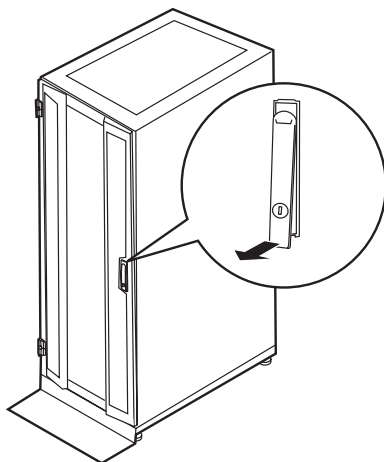
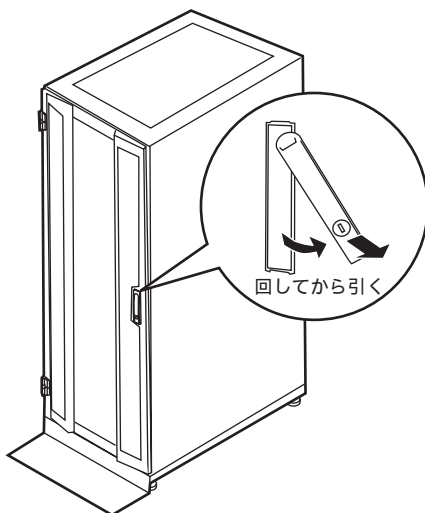
POINT

- **ナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合に必要になりますので、大切に保管ください。**

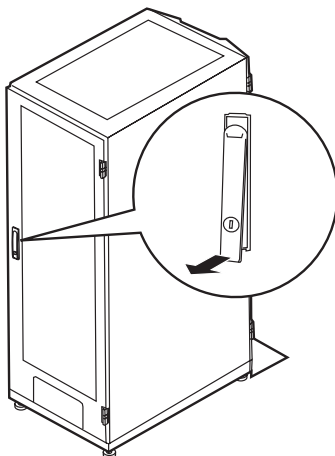
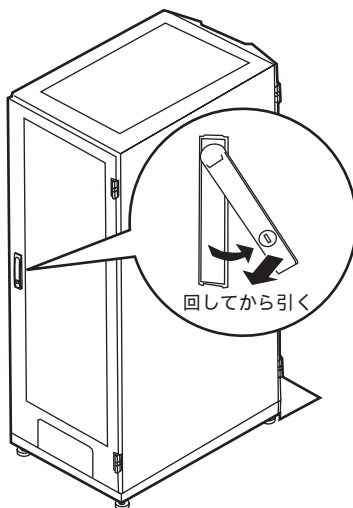
2.2　フロントドアの開き方

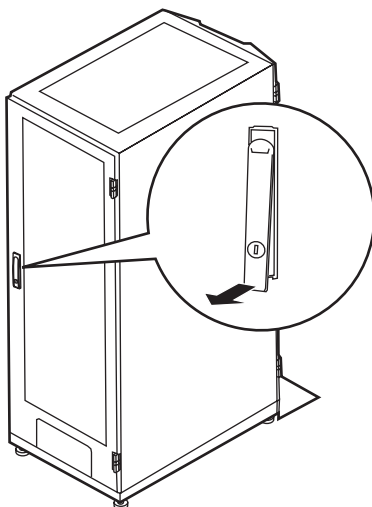
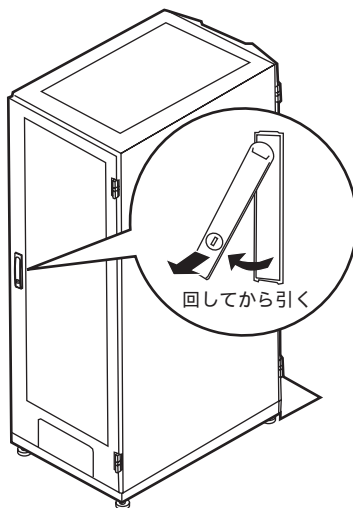
2.2.1　40U ラック（PG-R6RC1/PG-R6RC2）および 24U ラック（PG-R4RC3/PG-R4RC4）の場合

1　ラックキーを回し、ラックハンドルを持ち上げます。

2　ラックハンドルを矢印方向に回して、手前に引きます。

2.2.2　36U ラック（PG-R3RC1/PG-R3RC2）および 24U ラック（PG-R4RC1/PG-R4RC2）の場合

1　**ラックキーを回し、ラックハンドルを持ち上げます。**

2　**ラックハンドルを矢印方向に回して、手前に引きます。**

2.3　リアドアの開き方

2.3.1　40U ラック（PG-R6RC1/PG-R6RC2）および 24U ラック（PG-R4RC3/PG-R4RC4）の場合

1　ラックキーを回し、ラックハンドルを持ち上げます。

2　ラックハンドルを矢印方向に回して、手前に引きます。

2.3.2　36U ラック（PG-R3RC1/PG-R3RC2）および 24U ラック（PG-R4RC1/PG-R4RC2）の場合

1　**ラックキーを回し、ラックハンドルを持ち上げます。**

2　**ラックハンドルを矢印方向に回して、手前に引きます。**

2.4　スタビライザの取り付け

転倒防止用スタビライザ（以降、スタビライザ）を取り付けてください。

 注意

- **ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。**

以下にスタビライザの取り付け手順を示します。

1　ラックを設置し、ラック底面にある固定足でラックを固定します。

→「■ ラックの固定について」（P.7）

2　ラックの前後左右の面に、スタビライザを取り付けます。

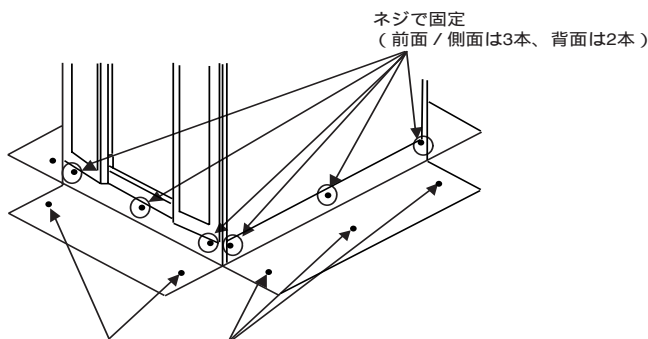
POINT

- **背面および両側面用のスタビライザはオプション品です。**

3　前面／側面のスタビライザを 3 本のネジで、背面のスタビライザを 2 本のネジでラックに取り付けます。

4　スタビライザを床に固定します。

1. **前面と背面のスタビライザは、2 本のネジ（またはボルト）で床に固定します。**
2. **側面のスタビライザは、3 本のネジ（またはボルト）で床に固定します。**

POINT

- **床に固定するネジまたはボルトは、別途購入する必要があります。**

2.5　ラックの連結

ラックを増設する場合は、すでに設置してあるラック（基本ラック）に連結します。
増設ラックは基本ラックに 40U ／ 36U は 1 台まで、24U ラックは 2 台まで増設できます（基本ラックを含め、40U ／ 36U は最大 2 台、24U は最大 3 台）。

⚠ 警告

- **ラックの連結を行う場合は、サーバ本体および周辺装置の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。**
感電したり機器が故障するおそれがあります。

⚠ 注意

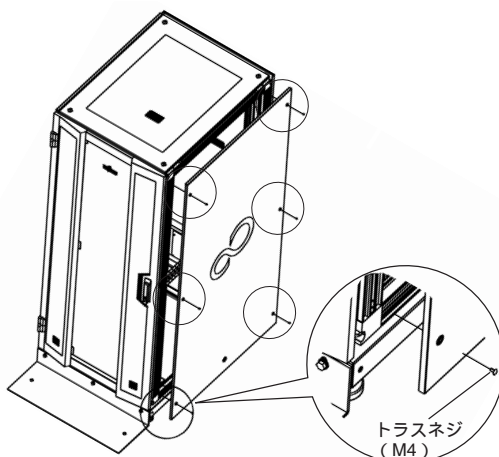
- **ラックの連結を行う場合は、必ず 2 人以上で行ってください。**
けがの原因となります。

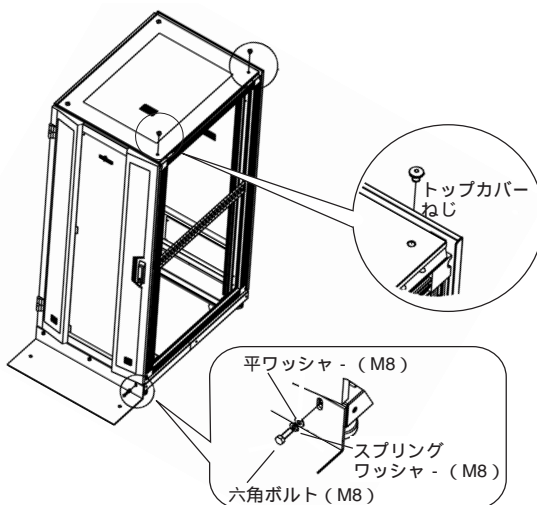
- **ラック上部で行う作業の際、脚立などの上に乗る場合があります。**
脚立からの落下などにご注意ください。

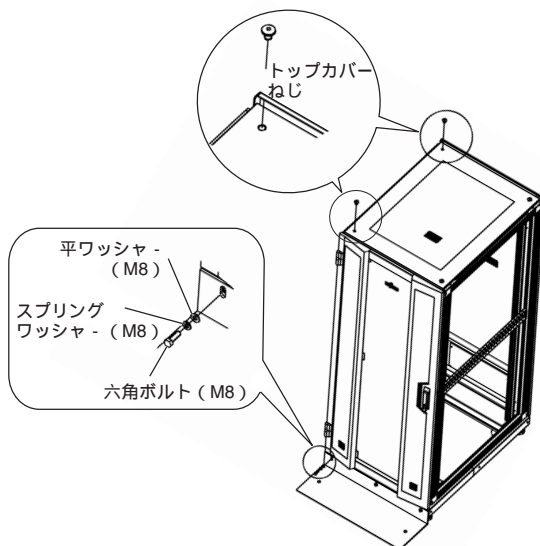
- **ラックの連結を行うとき、ラックに足を乗せないでください。**

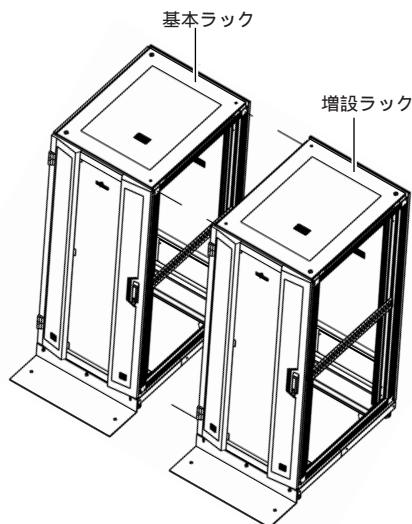
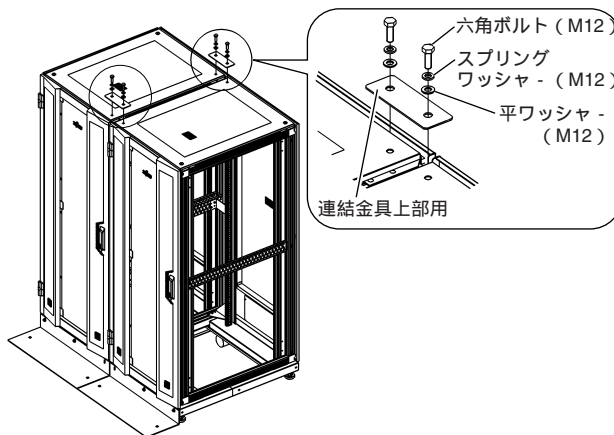
以下にラックの連結方法を示します。（例：基本ラックの右側へ増設する場合）

1　基本ラックのサイドパネルを取り外します。

ラックのサイドパネルを固定しているネジを外し、サイドパネルを取り外します（40U は 8 本、36U ／ 24U は 6 本）。
ネジは手順 9 で使用しますので、なくさないようご注意ください。

2　基本ラックの、トップカバーネジおよびスタビライザを固定しているボルト類を外します。

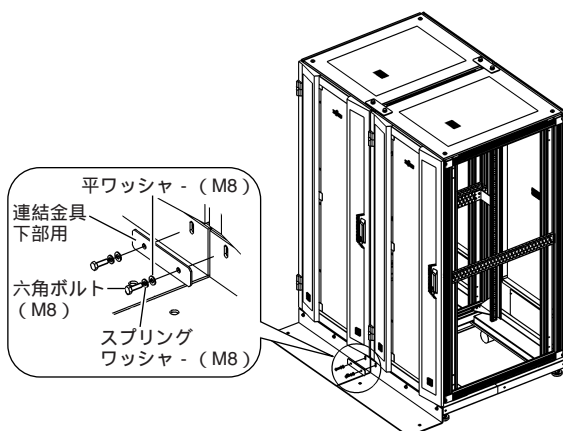
スタビライザを固定しているボルト類は、手順 6 で使用しますので、なくさないようご注意ください。

3　増設ラックの、トップカバーネジおよびスタビライザを固定しているボルト類を外します。

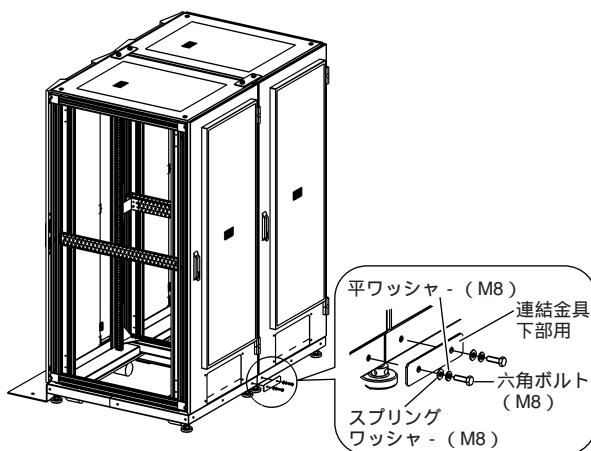
スタビライザを固定しているボルト類は、手順 7 で使用しますので、なくさないようご注意ください。

4　基本ラックと増設ラックの高さを合わせます。

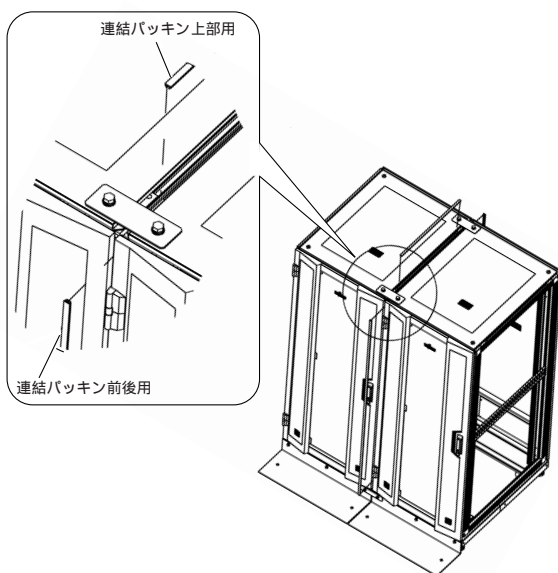
基本ラックの横に増設ラックを並べ、増設ラックの足を上下に調節し、基本ラックと高さを合わせます。

5　連結金具上部用を、ラックの前後に取り付けます。

重 要

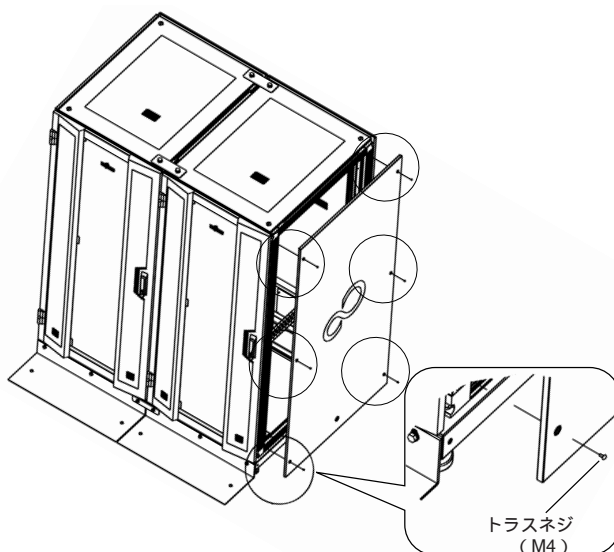
- **連結金具上部用は、連結金具下部用に比べて幅が広く、穴も大きくなっています。上部用と下部用を間違えないように注意してください。**

6　ラックの前面側に、ラックの前面側に取り付けます。

手順 2 で外したボルト類を使います。

7　ラックの背面側に、連結金具下部用を取り付けます。

手順 3 で外したボルト類を使います。

8　連結したラックの前面側、背面側、上面側の 3 ヶ所に連結パッキンをはめ込みます。

基本ラックと増設ラックのフレームの間にはめ込んでください。

9　手順 2 で基本ラックから取り外したサイドパネルを、増設ラックに取り付けます。

手順 1 で外したネジを使って取り付けます。

3 スリムラック（40U ／ 24U）

3.1 仕様

型名		GP5-R1RC6	GP5-R1RC7	GP5-R2RC3	GP5-R2RC4
仕様		基本 40U	増設 40U	基本 24U	増設 24U
規格		19 インチ EIA 準拠			
収納ユニット数		40U		24U	
高さ×幅×奥行（mm）		2000 × 600 × 900		1200 × 600 × 900	
キャスター		標準添付			
アジャスター		標準添付			
サイドカバー		標準添付	なし	標準添付	なし
ラック質量（自重）		160kg	125kg	100kg	80kg
最大搭載質量		600kg		350kg	
最大質量 （自重 + 搭載質量）		760kg	725kg	450kg	430kg
添付品	ブランク板	1U：1 枚 2U：3 枚 4U：2 枚 8U：1 枚	1U：1 枚 2U：3 枚 4U：2 枚 8U：3 枚	1U：2 枚 2U：2 枚 4U：1 枚 8U：1 枚	1U：1 枚 2U：2 枚 4U：2 枚 8U：1 枚
	M6 ネジ	50 個			
	ラックナット	50 個			
	スプリングナット	なし			
	ケーブルホルダ	6 個			
	スタビライザ	1 枚（前面）			
	M8 ボルトセット	4 セット			
	キー	2 個			
	マニュアル	1 式			
	連結キット (*)	－	一式	－	一式

*）連結キットの内訳

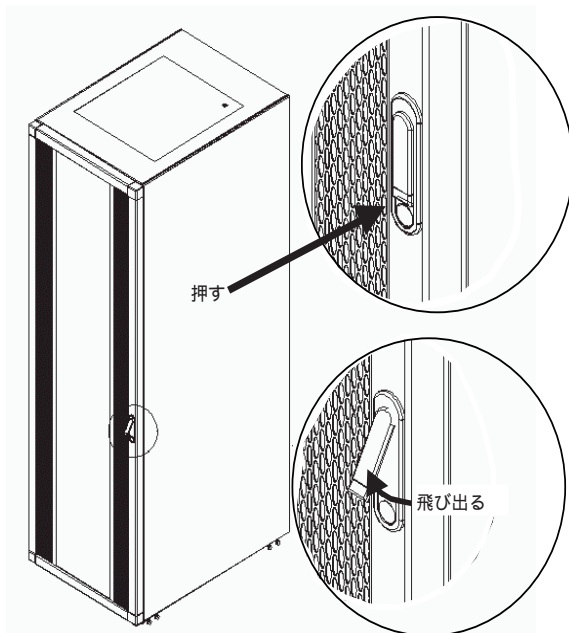
前用金具：1 個、後用金具：1 個、上用金具：1 個、接続金具（上部）：2 個、接続金具（中下部）：4 個、ネジ（M5）：4 個、ネジ（M4）：4 個、ボルト（M8）：12 個

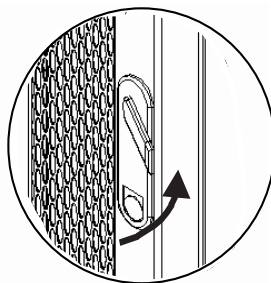
POINT

- **ナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合に必要になりますので、大切に保管ください。**

3.2 フロントドアの開き方

1 ラック扉用キーを使って解錠します。

2 ハンドル下部を押します。

ハンドルが手前に飛び出します。

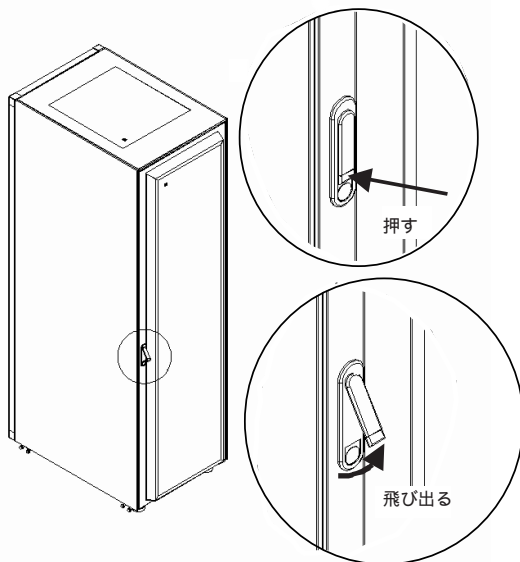
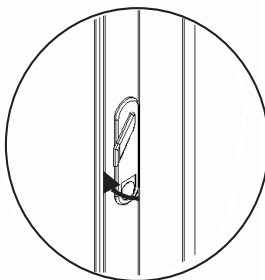
3 ハンドルを右方向に引き、扉を開けます。

3.3 リアドアの開き方

1 ラック扉用キーを使って解錠します。

2 ハンドル下部を押します。

ハンドルが手前に飛び出します。

3 ハンドルを左方向に引き、扉を開けます。

⚠ 注意

- **フロントドアを閉める時は、搭載装置を完全に取り付けたあとに行ってください。**

3.4　スタビライザの取り付け

転倒防止用スタビライザ（以降、スタビライザ）を取り付けてください。

 注意

⚠	・ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。

以下にスタビライザの取り付け手順を示します。

1　ラックを設置し、ラック底面にある固定足でラックを固定します。

→「■ ラックの固定について」（P.7）

2　ラックの前後左右の面に、スタビライザを取り付けます。

POINT

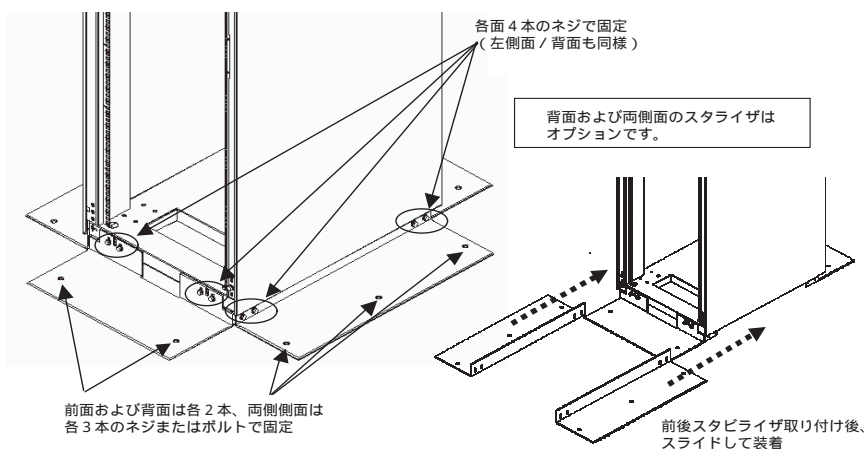
- **背面および両側面用のスタビライザはオプション品です。**

3　各スタビライザを 4 本のネジで、ラックに取り付けます。

4　スタビライザを床に固定します。

1. **前面と背面のスタビライザは、2 本のネジ（またはボルト）で床に固定します。**
2. **側面のスタビライザは、3 本のネジ（またはボルト）で床に固定します。**

POINT

- **床に固定するネジまたはボルトは、別途購入する必要があります。**

3.5　ラックの連結

ラックを増設する場合は、すでに設置してあるラック（基本ラック）に連結します。
増設ラックは、基本ラックに 40U ラックは 1 台まで、24U ラックは 2 台まで（基本ラックを含め、40U ラックは最大 2 台、24U ラックは最大 3 台）増設できます。

⚠ 警告

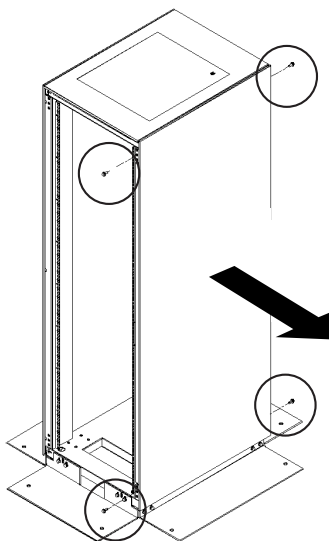
- **ラックの連結を行う場合は、サーバ本体および周辺装置の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。**
  感電したり機器が故障するおそれがあります。

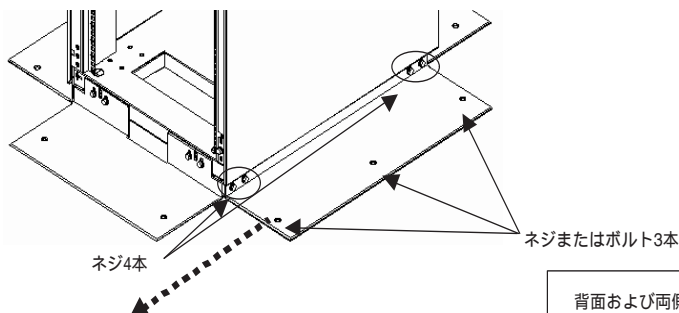
⚠ 注意

- **ラックの連結を行う場合は、必ず 2 人以上で行ってください。**
  けがの原因となります。

以下にラックの連結方法を示します。（例：基本ラックの右側へ増設する場合）

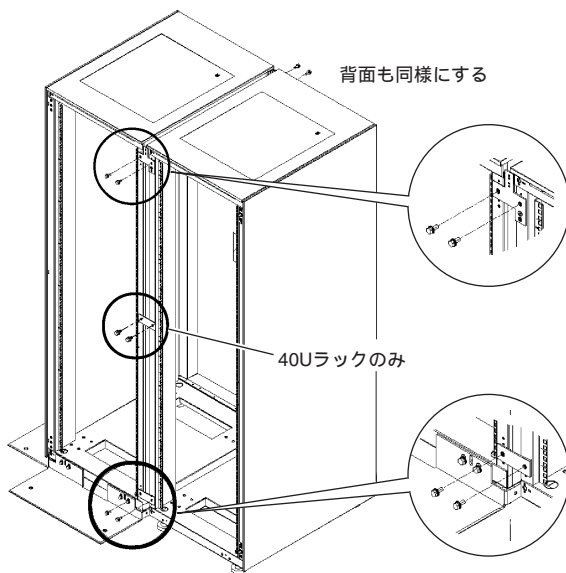
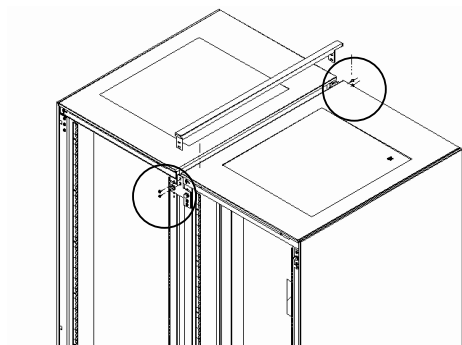
1　基本ラックのサイドパネルを取り外します。

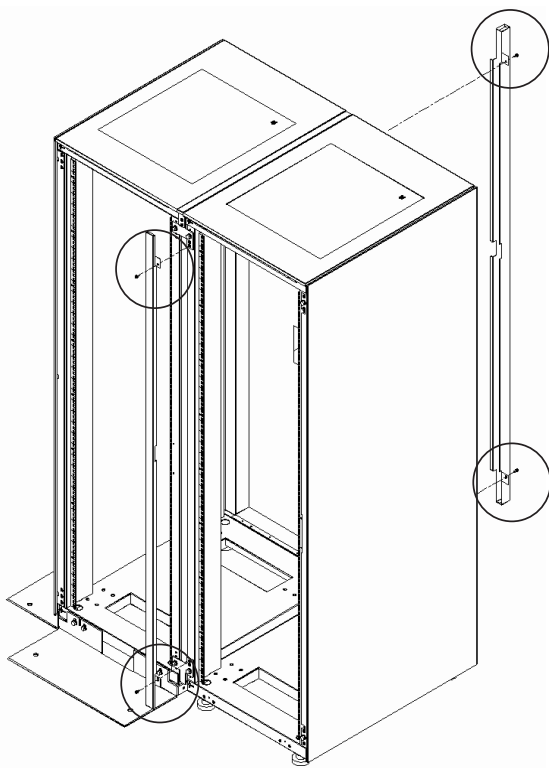
ラックのフロントドアとリアドアを開け、サイドパネルを固定しているボルトを外してサイドパネルを取り外します（40U は 6 本、24U は 4 本）。

2 増設ラックを設置する側のスタビライザを取り外します。

1. **スタビライザと地面を固定しているネジまたはボルト 3 本を取り外します。**
2. **ラックとスタビライザを固定している 4 本のネジを外し、前方（矢印の方向）へスタビライザを取り外します。**

3 基本ラックと増設ラックの高さを合わせます。

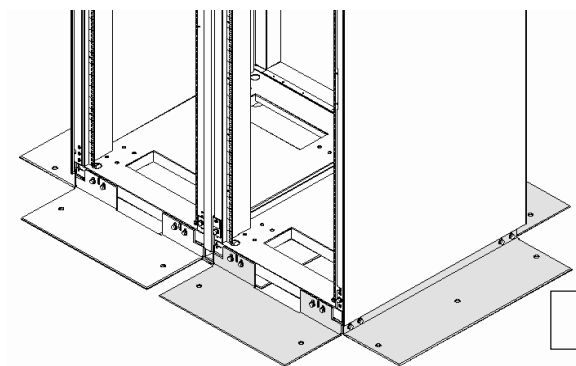
基本ラックの横に増設ラックを並べ、増設ラックの足を上下に調節し、基本ラックと高さを合わせます。

4 基本ラックに接続金具を取り付け、増設ラックを連結します。

各 2 本のボルトで接続金具を取り付けます。
ボルトの取り付け位置は、サイドパネルが固定されていたネジ位置と同じです。
接続金具は、基本ラックと増設ラックの連結部分の前面および背面の上下に（40U ラックの場合はラックの中間にも）取り付けます。

5　すきまふさぎ金具を接続金具に取り付け、前後をネジ（M4）で固定します。

6　連結したラックの前面側と背面側に、飾り板を取り付けます。

前用、後用の飾り板を各 2 本のネジ（M5）で固定します。

7　増設ラックの前面および背面に添付のスタビライザを取り付けます。

手順 2 で取り外したスタビライザを、増設ラックの側面へ取り付けます。

→「3.4 スタビライザの取り付け」（P.25）

4　19インチ（16U）ラック

4.1　構成品

構成品を次に示します。

型名		PG-R5RC1
仕様		基本 16U
規格		19 インチ EIA 準拠
収納ユニット数		16U
高さ×幅×奥行き（mm）		850 × 590 × 900
キャスター		標準添付
アジャスター		標準添付
サイドカバー		標準添付
ラック質量（自重）		69kg
最大搭載質量		240kg
最大質量（自重＋搭載質量）		309kg
添付品	ブランク板	計 10U：1U × 2 枚、2U × 2 枚、4U × 1 枚
	M6 ネジ	50 個
	ラックナット	50 個
	ケーブルホルダ	3 個
	スタビライザ	1 枚（前面）
	M8 ボルトセット	4 セット
	キー	2 個
	マニュアル	1 式

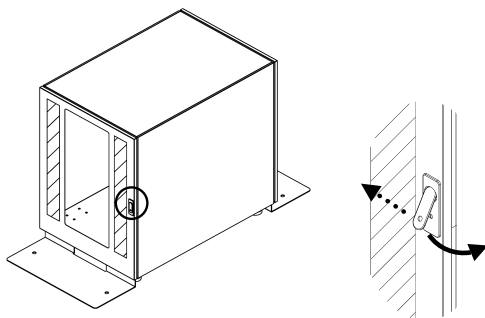
POINT

- **ナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合に必要になりますので、大切に保管ください。**

4.2　フロントドアの開き方

1　**ラック扉用キーを使って解錠します。**

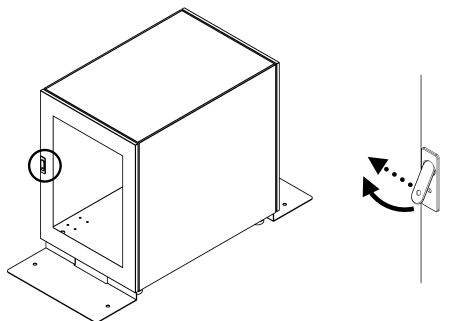
2　**ハンドルを手前に引きます。**

3　**ハンドルを右方向に引き、扉を開けます。**

4.3 リアドアの開き方

1 ラック扉用キーを使って解錠します。

2 ハンドルを手前に引きます。

3 ハンドルを左方向に引き、扉を開けます。

⚠ 注意

・フロントドアを閉める時は、搭載装置を完全に取り付けたあとに行ってください。

4.4 スタビライザの取り付け

転倒防止用スタビライザ（以降、スタビライザ）を取り付けてください。

 注意

- **ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。**

以下にスタビライザの取り付け手順を示します。

1 ラックを設置し、ラック底面にある固定足でラックを固定します。

→「■ ラックの固定について」（P.7）

2 ラックの前後の面に、スタビライザを取り付けます。

POINT

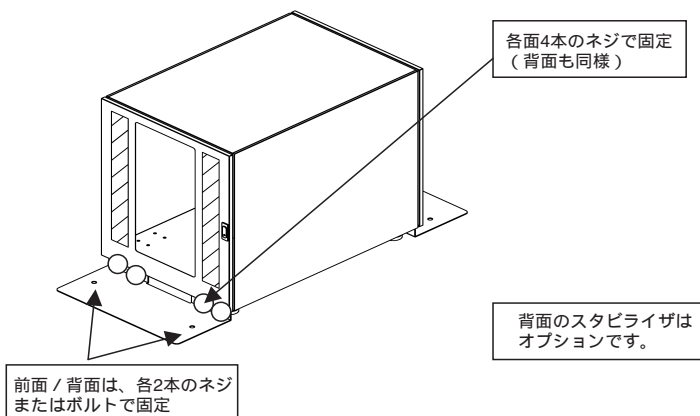
- **背面のスタビライザはオプション品です。**

3 各スタビライザを 4 本のネジで、ラックに取り付けます。

4 スタビライザを床に固定します。

前面と背面のスタビライザは、2 本のネジ（またはボルト）で床に固定します。

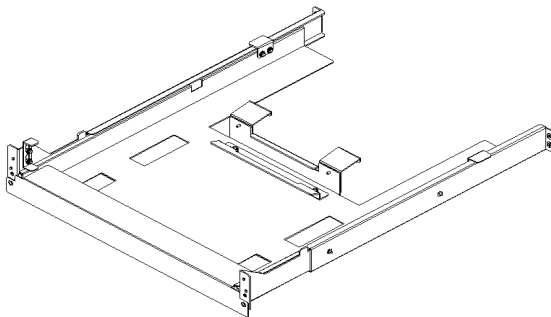
POINT

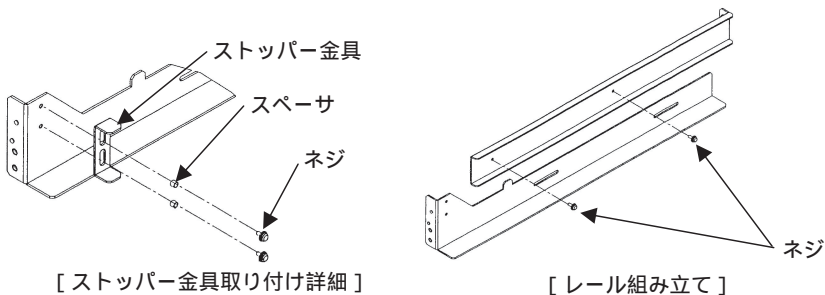
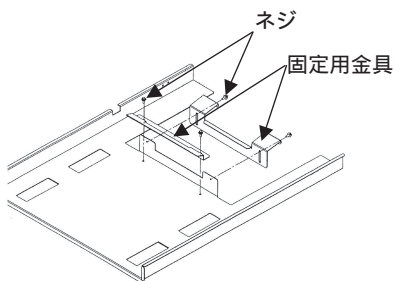
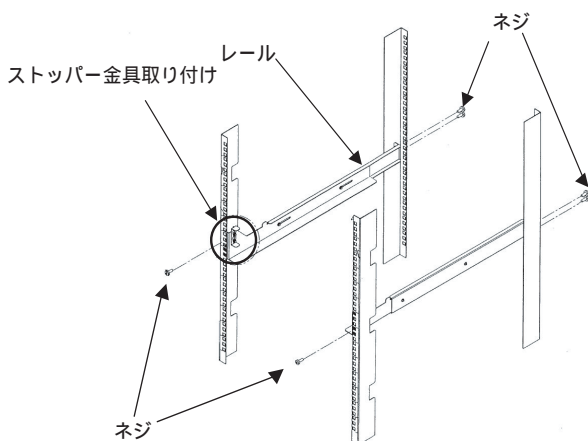
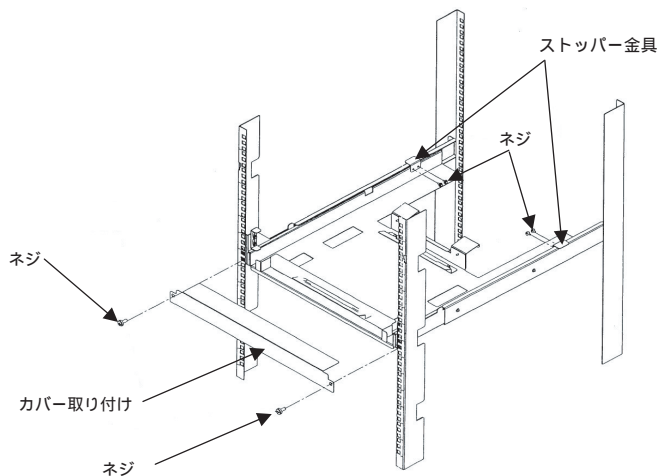
- **床に固定するネジまたはボルトは、別途購入する必要があります。**

5　キーボード／CRT 格納テーブル（GP5-R1TB6）

5.1　CRT 格納テーブル

5.1.1　構成品

構成品を次に示します。

CRT 格納テーブル：1 台	15 インチ CRT をラックに搭載するためのテーブル
CRT 信号延長ケーブル／ 電源ケーブル：各 1 本	CRT に添付の信号ケーブル／電源ケーブル 線長が足りない場合は、本ケーブルを使用して CRT の接続を行ってください。
ベルト：2 本	テーブルに搭載するディスプレイ装置を固定する ためのベルト

5.1.2 取り付け方法

1 左右のレールを組み立て、ストッパー金具を左のレールにネジで固定します。

2 CRT 格納テーブルに固定用金具をネジで固定します。

3 手順 1 で組み立てたレールをラックに固定し、CRT 格納テーブルをラックへ搭載します。

4　CRT 格納テーブルにストッパー金具をネジで固定し、ラック前面にカバーを取り付けます。

5.1.3　取り扱い時の注意

⚠ 注意

- ディスプレイ装置を交換する場合には、必ず担当営業員または担当保守員にご連絡ください。
  ディスプレイが落下し、けがの原因となることがあります。

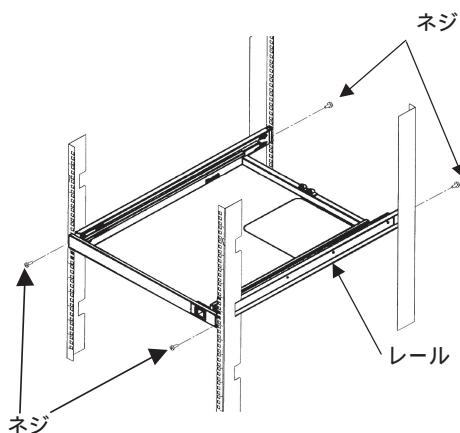
5.2 KB テーブル

5.2.1 構成品

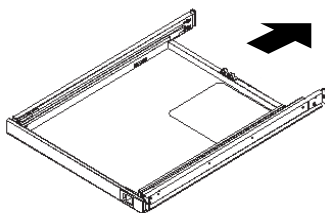
構成品を次に示します。

KB テーブル：1 台	ラック用キーボードおよびマウスを、ラックに格納するためのスライド式のテーブル
マウスパッド	両面テープでテーブルに貼り付けるようになっています。使い易い位置に貼り付けてご使用ください。

5.2.2 KB テーブルの取り付け方法

1 ラックにレールを取り付け、ネジで固定します。

2 KB テーブルを上記のレールに取り付けます。

5.2.3　取り扱い時の注意

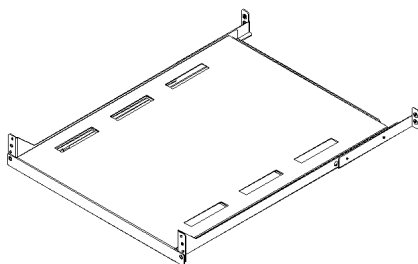
⚠注意

- キーボードテーブルにひじをつかないでください。テーブルが破損することがあります。

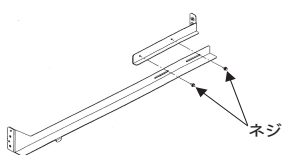
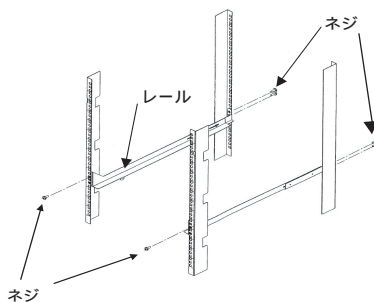
- キーボードテーブルを引き出した状態で、キーボードテーブルより下にある装置の操作を行う場合は、頭上のキーボードテーブルに十分注意をしてください。キーボードテーブルにぶつかり、けがの原因となることがあります。

6　汎用テーブル（GP5-R1TB7）

6.1　構成品

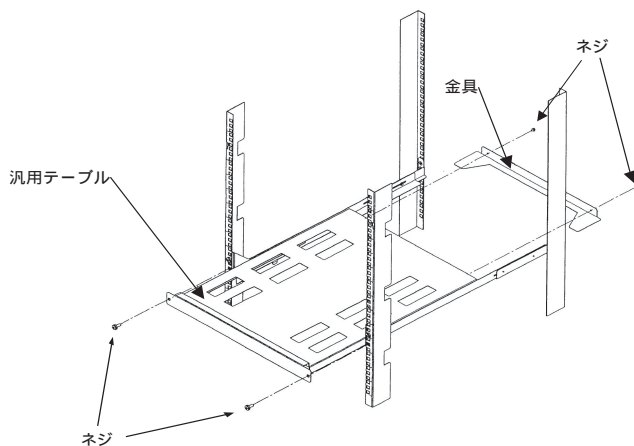
構成品を次に示します。

汎用テーブル：1 **台**	外付け DLT 装置などを搭載するためのテーブル
ベルト：2 **本**	汎用テーブルに搭載する装置を固定するためのベルト

6.2　取り付け方法

1　左右のレールを組み立て、ラックにネジで固定します。

［レール組み立て］　　［レール取り付け］

2　汎用テーブルをラックに搭載し、ネジで固定します。
その際、金具も取り付けます。

6.3　取り扱い時の注意

⚠ 注意

- **汎用テーブルに装置を搭載した場合には、必ず添付のベルトを使用して装置を汎用テーブルに固定してください。**

PRIMERGY

19 **インチラック設置**

取扱説明書

B7FY-1301-01-00

発 行 日　2003 **年** 11 **月**
発行責任　**富士通株式会社**

Printed in Japan

ア 0311-1